

今年のお正月におせち料理を食べた人は6割弱。
おせちを「すべて購入」した人が「すべて手作り」の人を上回る。

- おせちに関する調査 -

URL : <https://insight.rakuten.co.jp/report/20200205>

楽天インサイト株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：渡邊 秀文、以下「楽天インサイト」）は、「おせちに関する調査」をインターネットで実施しました。今回の調査は、2020年1月4日（土）から1月7日（火）の4日間、楽天インサイトに登録しているモニター（約220万人）の中から、全国の20代から60代の男女1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果 □■

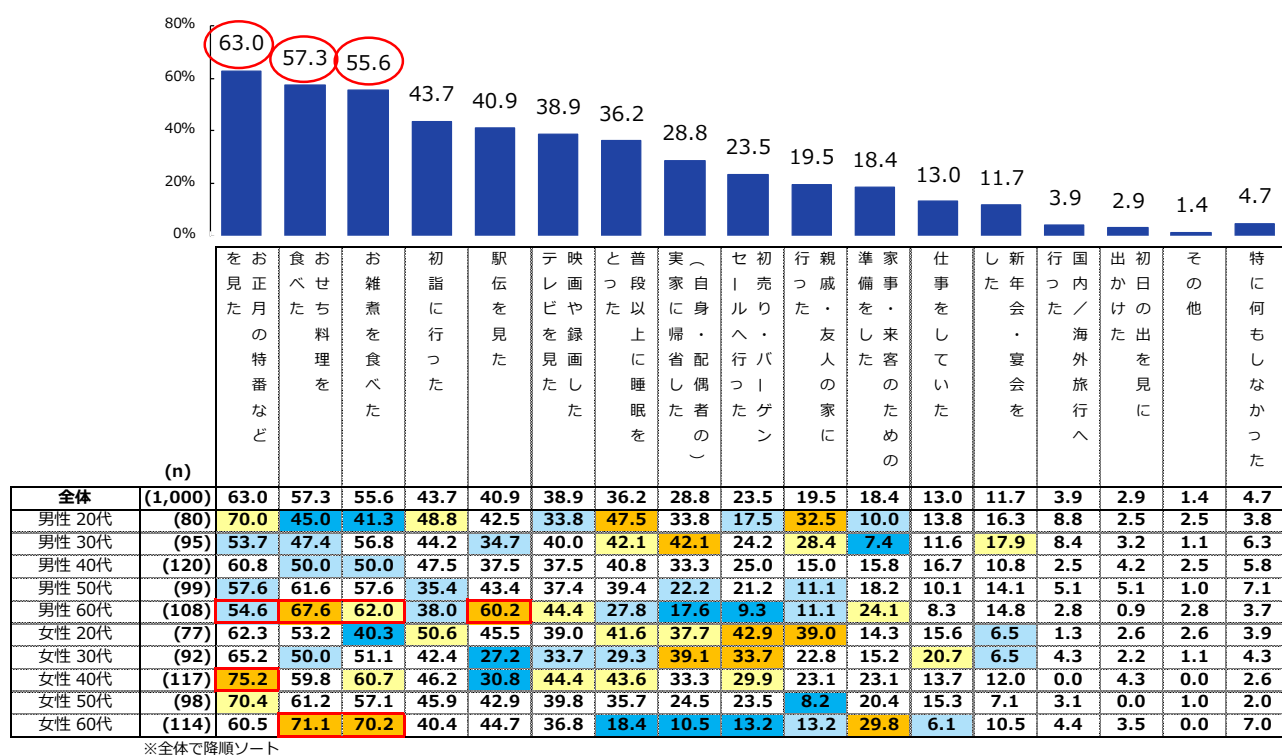
■過半数が「おせち料理を食べた」「お雑煮を食べた」と回答。お正月の過ごし方で最も多かったのは「お正月の特番などを見た」

今年のお正月（2020年1月1日～3日）の過ごし方を聞いたところ、「お正月の特番などを見た」（63.0%）と回答した人が最も多く、次いで「おせち料理を食べた」（57.3%）、「お雑煮を食べた」（55.6%）となった。

過ごし方を性年代別に見ると、「お正月の特番などを見た」と回答した人は特に女性40代で高かった（75.2%）。また、「おせち料理を食べた」「お雑煮を食べた」と回答した人は、男女とも60代で最も多く見られた。男性60代は同時に、「駅伝を見た」と回答した人が他の性年代と比較し、突出して高い（60.2%）結果となった。

◇今年のお正月の過ごし方

(n=1,000：全員回答) 複数選択 単位：%



■食べたおせちは自分以外の人が手作り・購入したという人が4割。また、「すべて購入」して用意する人が「すべて手作り」する人を上回る結果に

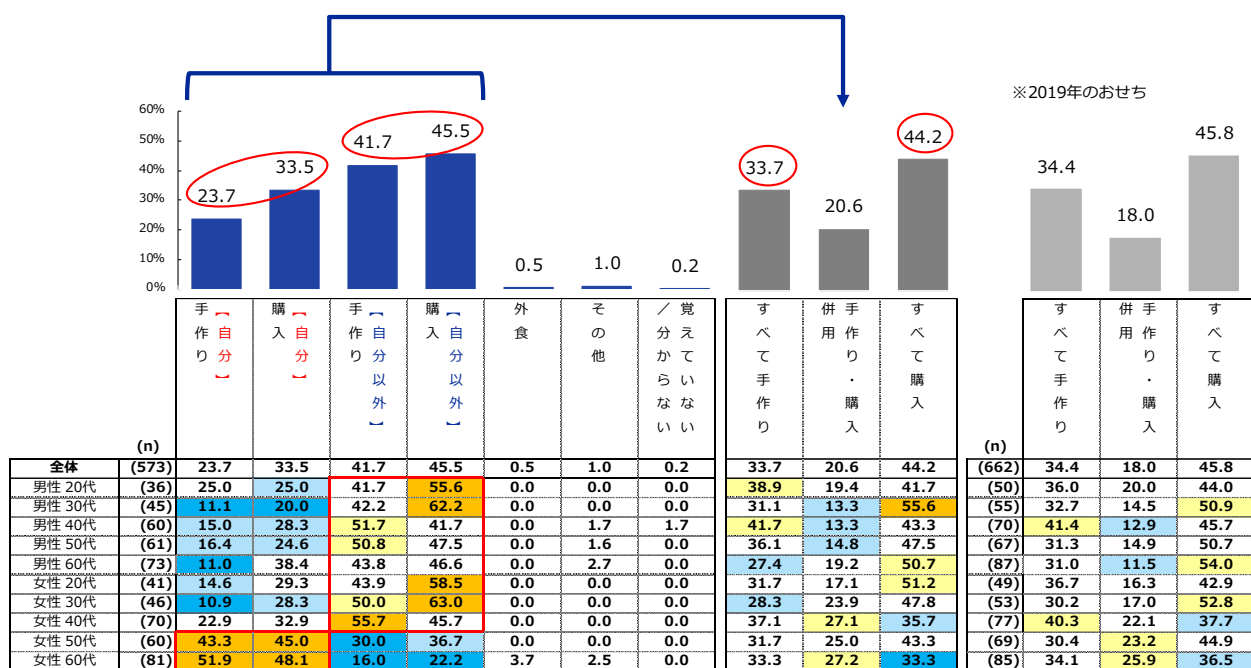
今年のお正月におせち料理を食べた人に、そのおせち料理を誰がどのように用意したかを尋ねた。その結果、「自分以外の人が手作りをした」と回答した人(41.7%)が、「自分で手作りをした」と回答した人(23.7%)を上回った。同様に、「自分以外」の人が購入したと回答した人(45.5%)が、「自分で購入した」人(33.5%)を上回った。

性年代別に見ると、男性全体や、女性の20～40代で全体と同様の傾向が見られた一方、女性50代、60代では自分が用意したと回答した比率が高かった。

また、おせちをどのように用意したかに着目すると、44.2%が「すべて購入(手作りは含まれない)」と回答し、「すべて手作り」と回答した人(33.7%)を上回った。なお今回行った調査の中で昨年(2019年)のお正月に食べたおせち料理についても同様の質問を行ったが、この傾向に変化は見られなかった。

◇おせち料理の用意方法（性年代比較）

（n=574：2020年のお正月におせち料理を食べた人、n=662：2019年のお正月におせち料理を食べた人）複数選択 単位：%



※すべて手作り：【自分】【自分以外】手作りを選択し、【自分】【自分以外】購入を非選択
 ※手作り・購入併用：【自分】【自分以外】手作りを選択し、【自分】【自分以外】購入も選択
 ※すべて購入：【自分】【自分以外】購入を選択し、【自分】【自分以外】手作りを非選択

【調査概要】

調査エリア：全国

調査対象者：20歳～69歳 男女

回収サンプルサイズ：1,000 サンプル

※性年代構成比（10歳刻み）を人口構成比率に合わせて回収。

調査期間：2020年1月4日～1月7日

調査実施機関：楽天インサイト株式会社

以上